

◆2024年7月の新刊

日本キリスト教団出版局

牧師・幼稚園園長の著者が日常における気づきを紡ぐエッセー集

# たからさがし

神さまからの不思議なおくりもの

もちづきあさを  
**望月麻生 著**

1983年、静岡市生まれ。同志社大学神学部・神学研究科で学ぶ。日本基督教団国分寺教会、四街道教会牧師を経て、現在、足利教会牧師・足利みどり幼稚園園長。絵を描いたりピアノを弾いたりするのが好き。消しゴムはんこ作家「夜ふかし堂」として

製作活動やワークショップもおこなう。監修・共著に『保育者の祈り こどものために、こどもとともに』（日本キリスト教団出版局）。

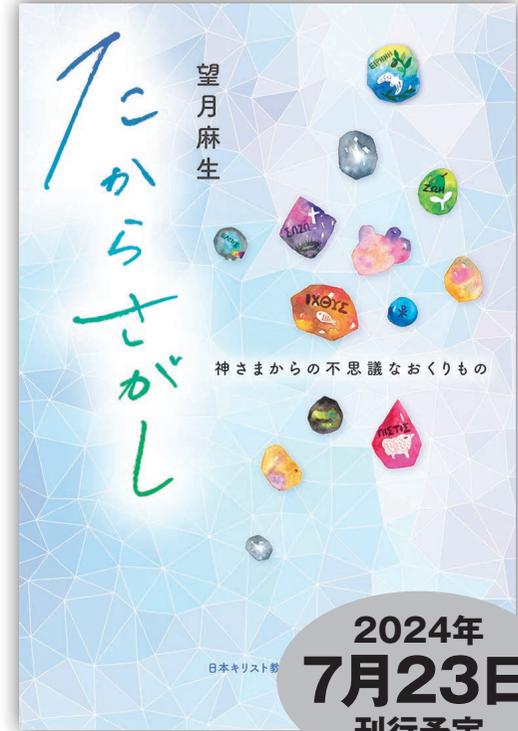
たからのありかは、極めてありふれた日常に。『信徒の友』の「みことばにきく」などの連載記事16本を大幅に加筆修正し、書き下ろし8本を加えた気づきと癒やしの珠玉エッセー集。安らぎと希望にあふれた本書は、お見舞いや訪問時のプレゼントにも最適。

四六判・並製・120頁・定価1,540円（本体1,400円+税）

ISBN978-4-8184-1163-0 C0095

目次	第1章 はるのあした ～痛みという名の扉～ 赤い鍋/タケノコ/茨の冠/丁寧/イースターエッグ/花束
	第2章 なつのまひる ～悩みという名の鍵～ 歌/羊/塩/おもてなし/一服/蛇

第3章 あきのゆうべ ～迷いという名の道～ ピアノ/電車/どんぐり/閉店/やきとり/明日
第4章 ふゆの夜 ～憂いという名の窓～ みかん/のりまき/免許/鶏頭果/忘れ物/家族

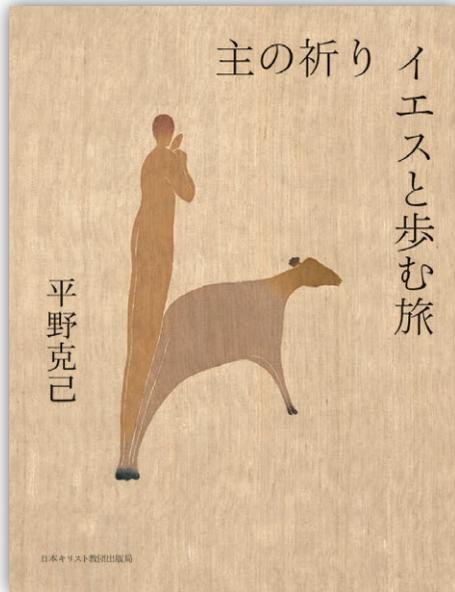


重版買切案内

2024年7月24日刊行予定

日本キリスト教団出版局

# 主の祈り イエスと歩む旅



ひらの かつき  
平野克己 著

イエスが弟子たちに教えた「主の祈り」は、2000年の間、日々、継承され唱えられてきた。イエスと一緒に「主の祈り」を生きるための、かけがえのない案内書。

四六判変型・並製・104頁・定価1,760円（本体1,600円+税）

ISBN978-4-8184-0565-3 C0016

【注1】 価格改定しています（本体1,300円 → 本体1,600円）

【注2】 仕様を変更しています（上製 → 並製）

待望の  
重版！

## 目次

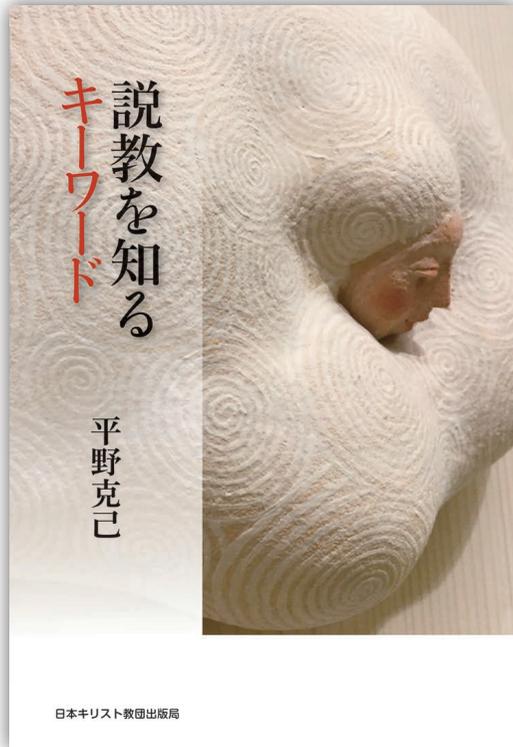
- |  |  |  |
|--|--|--|
| <p>1 聞こえますか、主イエスの声が<br/>主の祈り・主イエス・キリストが教えてくださった祈り<br/>主イエスの肉声が聞こえる祈り</p> <p>2 〈天〉を仰いで祈る<br/>主の祈り・習慣として祈る祈り<br/>自分の心を忘れるまでに天を仰ぐ<br/>天・主イエスもまたおられる場所</p> <p>3 〈我ら〉を発見する祈り<br/>我らの祈り・教会の祈り<br/>わたしたちを結び合わせる祈り<br/>主の祈りを運ぶ</p> <p>4 〈父よ〉と呼んでもいいなんて！<br/>主の祈り・天上を駆けめぐる呼びかけの声<br/>十字架の主の声に合わせて神を呼ぶ</p> <p>5 神の〈み名〉を小さくしない<br/>主の祈り・神のために祈る</p> | <p>神は聖く、大きい<br/>死を超えさせる名に生きる</p> <p>6 み国を呼びながら歩く<br/>主の祈り・主イエスと歩く行進曲<br/>すでに始まっている神の国、神の支配<br/>まだ来ていない神の国、神の支配</p> <p>7 〈みこころ〉を待つ・戦いの祈り<br/>主の祈り・戦いの祈り<br/>御心が行われるように・主の顔、主の声<br/>気を落とさないために祈る</p> <p>8 〈我らの日用の糧を〉・生活のにおいの中でこそ<br/>主の祈り・生活のにおいの中の祈り<br/>目に見える「糧」の向こうに<br/>我らの日用の糧</p> <p>9 〈罪のゆるし〉の道に行く<br/>主の祈り・日ごとのパンと罪のゆるしと</p> | <p>いったい何回ゆるしたら<br/>ゆるしの光の中に立つ</p> <p>10 〈救い出してください〉と祈る恵み<br/>主の祈り・助けを求めて叫ぶ祈り<br/>「助けて」と祈ってもいい！<br/>あなたの信仰がなくならないように</p> <p>11 〈国・力・栄光〉は神のもの<br/>主の祈り・目を覚まして待つ祈り<br/>この世を支配しているのはだれか<br/>十字架の栄光</p> <p>12 「アーメン！ アーメン！ アーメン！」<br/>主の祈り・世界の合言葉<br/>「わたしが感じているよりもはるかに確実に」<br/>主は強ければ、われ弱くとも恐れはあらず</p> <p>あとがき</p> |
|--|--|--|

買切案内

2024年8月7日オンデマンド化

日本キリスト教団出版局

# 説教を知るキーワード



ひらの かつき  
平野克己 著

オンデマンド版  
にて復刊!

牧師も信徒も読んで楽しい、  
最新の説教学に基づく説教(再)入門

現代の説教学に通じた著者が、36のキーワードから「説教とは何か」を明らかにする。説教者にとっては、自身の説教を見つめ直し改良するために。説教の聴衆にとっては、説教を理解する手助けとして。『説教黙想アレティア』連載「説教学豆事典」の単行本化。

四六判・並製・160頁・定価2,200円(本体2,000円+税)

ISBN978-4-8184-5142-1 C0016

目次

説教者の皆さんへ 同労者からのメッセージ

36の言葉 はじめに——説教の働き

1 説教を成り立たせるもの

会衆/聖書/説教者/ sacramentとしての説教/戦い

2 生活——神と教会と私

召命/驚き/不安/ユーモア/習慣

3 耳——聖書に聴く

釈義/説教黙想/説教の難しさ/フォーカスとファンクション/想像力

4 かたち——説教のすがた

講解説教/主題説教/即テキスト説教/解釈と適用/葬儀説教

5 手——説教を用意する

説教の形式/説教題/盗作/告知/説教原稿/導入/ムーブ/例話/結び

6 □——説教を語る

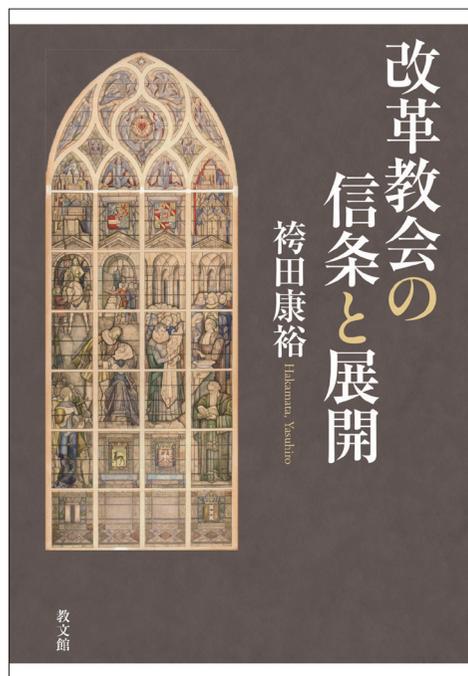
説教の暗記/声/間/パフォーマンス/フィードバック

おわりに——祈り



# 改革教会の信条と展開

袴田康裕❖著



## 現代日本において 信条教会を形成する可能性と意義はどこにあるのか？

キリスト者が教理を学ぶ意味と喜び、ウェストミンスター信条翻訳の歴史と課題、教会的拘束力などの問題をはじめ、同信仰告白の「結婚と離婚」や「合法的戦争」といった現代的課題までをわかりやすく解説。改革派長老派教会のみならず、すべての日本の教会に重要な論文・講演6篇を収録。

「日本における伝道と教会形成について語った講演や論文を、『改革教会』という名称を冠した書籍として出版してきました。本書は、その『改革教会』三部作の最終巻となります。私は、日本キリスト改革派教会に所属する教師として、教派の神学的伝統を大切にしつつ、日本における伝道と教会形成について考えてきました。改革派長老派伝統に堅固に立つ教会を建てること、結果として日本宣教全体への貢献につながるという思いがあったからです。その確信は今も変わりません。それゆえ、聖書的な教会形成を目指すすべての人にとって、この三部作で論じてきたことは意味を持ちうると思っています」(あとがきより)

❖著者紹介 袴田康裕 1962年、浜松市生まれ。大阪府立大学、神戸改革派神学校、スコットランドのフリー・チャーチ・カレッジなどで学ぶ。日本キリスト改革派園田教会牧師、神戸改革派神学校教授(歴史神学)を経て、現在、日本キリスト改革派神港教会牧師。著書 『ウェストミンスター小教理問答講解』(共著)、『ウェストミンスター信仰告白と教会形成』、『ウェストミンスター信仰告白講解』(上下巻)、『改革教会の伝道と教会形成』、『改革教会の伝統と将来』、『コリントの信徒への手紙二講解』(上下巻)ほか多数。

四六判・並製・220頁・定価2,860円(本体2,600円+税) ISBN978-4-7642-6180-8 C3016

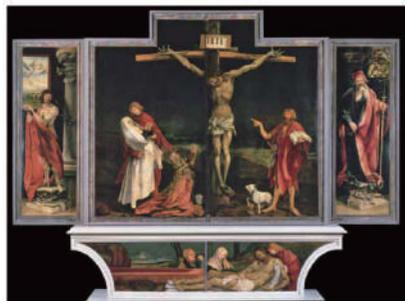


叢書「改革教会の神学」2

# 災禍において改革された教会

その祈りと告白、実践の歴史と現在

カルヴァン・改革派神学研究所 編



## 災禍において 改革された教会

その祈りと告白、実践の歴史と現在

カルヴァン・改革派神学研究所 編

教文館

## 新しい時代へ、開かれていく教会！

「たえず神の御言葉によって改革される」教会は、直面する危機にどう応えるか？  
パンデミックや戦争、震災下の歴史に学び、世俗化、多様化が進む世界で未来を探る。  
多彩な講師によるリレー講座の講演・対談を収録。

### 【目次】

- |   |  |
|---|--|
| 1 スイス宗教改革の発端としての感染症<br>——ツヴィングリの「ペストの詩」を読む 大石周平   | 6 亡命者の教会<br>——ヨハネス・ア・ラスコの実践と『ロンドン教会規定』の意義 吉岡契典 |
| 2 コロナ時代の信仰告白<br>——信仰のいろはをつづる ニクラウス・ペーター           | 7 バルメン宣言を読む<br>——ドイツ、オランダ、そして日本の文脈で 朝岡勝 × 石原知弘 |
| 3 災いから再生へ<br>——カルヴァンの自然理解 吉田隆                     | 8 たえず変転のうちにある教会<br>——ふるまいとしての宗教改革 リタ・ファモス      |
| 4 ツヴィングリ<br>——ヨーロッパの改革者 キャサリン・マクミラン               | 9 中国における信教の自由<br>——改革・長老主義の過去・現在・未来 松谷暉介       |
| 5 宗教改革運動から人権法制化へ<br>——日本国憲法に与えた福音主義運動の影響をめぐって 森島豊 | 10 関東大震災(1923年)と在日中国人キリスト者たち 渡辺祐子              |



# 岐阜キリスト教史 日本伝道覚書

水垣 清 著

金城学院大学キリスト教文化研究所 監修 (落合建仁 解説)



## 地方伝道の稀有な通史

仏教の盛んな岐阜・飛驒の農山村に、キリスト教はどのように伝えられたのか？濃尾大震災、神社参拝問題、戦時下の幾多の困難にもかかわらず、教派を超えて牧師・宣教師・信徒たちがつないだ、熱意と愛の伝道の記録。

地方の伝道にはその地域のすべてを知ることが必要だと考えていた父・清は、一田舎牧師であることを貫いたその生涯の中で、岐阜県の教会の歴史を自分の手足と目をもって経験したことを書き溜めておいた。……

キリスト教会史はすべてが地域教会史から成る。(本書)が踏み台となって、清終生の召命の地域であった岐阜県の伝道の一助になれば、と願うのみである。

水垣 涉 [京都大学名誉教授] 序文より

**著者紹介** 水垣 清 1906年、愛知県生まれ。日本基督改革派教会牧師。W. A. マキルエンから受洗。神戸中央神学校で学ぶ(宗教学専攻)。高知、神戸で伝道ののち、中津川教会の牧師となり、38年間にわたって同教会を牧会した。88年に逝去。

**著書** 『中津川教会90年小史』(編著。日本基督改革派中津川教会、1981年) 『苗木藩校日新館沿革史』(国書刊行会、1982年)、『恵那山をめぐる歴史と伝説』(筆名・東山道彦。岐阜郷土出版社、1988年)、『R. E. マカルビン回想録』(石井正治郎共訳。つのだえ社、1995年)ほか多数。

**解説者紹介** 落合建仁 1981年、大阪府生まれ。東京神学大学院大学院博士後期課程単位取得後退学。現在、金城学院大学文学部教授。

**著書** 『日本プロテスタント教会史の一断面』(日本キリスト教団出版局、2017年)ほか多数。

# 講解説教 出エジプト記 内坂 晃◎著



「出エジプト記」は現代のキリスト者に、  
いかなるメッセージを告げているのか。  
聖書記者の信仰告白と、その背後にある神の御手に  
まなざしを向けた、15年にわたる著者渾身の説教集。  
出エジプト記全講解。

「現代文明とは何か。それは神を無視した人間の傲慢の果てにたどりついた凶器のパノラマである。……そこで生きている人間は深く病んでいる。……魂が病んでいる。あのキルケゴールが申しましたように、私達は、絶対者なる神の御前に、まず深く沈黙するところから再出発しなければならぬと思います。そして私達が他ならぬ人間であること、人間にすぎぬことを思い知らねばなりません。」(本文より)

## 著者

内坂 晃(うちさか・あきら)

1946年鳥取県東伯郡泊村生まれ。63年日本自由メソジスト教団丸山教会にて受洗。同志社大学法学部政治学科卒業。関西学院大学神学部大学院修士課程修了。清教学園高校聖書科講師を経て、81年日本基督教団聖天伝道所設立。同教団砦教会牧師、恵泉女学園高校聖書科講師、稲城教会牧師、東洋英和女学院大学講師を経て、2009年聖天伝道所牧師。18年日本基督教団隠退教師となり、現在聖天聖書集会代表。

神田外語大学大学院言語科学研究科教授／キリストの平和教会牧師

# 岩本遠億

## ルカの福音書説教集 2

# 聖霊は愛を完成する



「目から鱗」ってこういうことなんだ！

「イエスの時代が映像化されたよう」「登場人物がわたしに語り出す」

「聖書の文脈を読み取る深さに驚嘆」(「HP 説教」読者の感想より)

聖霊が注がれるとは、私たちが自分自身を離れて、この一人の人を自分自身のように愛する、その力に満たされることです。何か自分が尊い者になったような気がするために聖霊が注がれるのではありません。愛する力、自分自身を離れて一人の人を愛するいのち、それこそが聖霊であります。

愛は自分の正しさに死ぬ ルカの福音書第9章 18～27節

期間限定の働き ルカの福音書第9章 37～45節

乞食伝道者の幸い ルカの福音書第10章 1～16節

愛は取引しない ルカの福音書第10章 25～37節

しるしではなく実体に出会う ルカの福音書第11章 29～36節

内側から湧き上がるいのちに溢れよ ルカの福音書第11章 37～44節

キリストは誰一人切り捨てない ルカの福音書第15章 1～10節

完全でなくなるほど愛する神 ルカの福音書第15章 11～24節

わたしのものは全部あなたのもの ルカの福音書第15章 25～32節

聖霊は赦しに赦す ルカの福音書第16章 1～13節

聖霊は愛を完成する ルカの福音書第16章 14～31節

7月10日刊行



新書判・200頁・定価1,320円  
本体1200円＋税 ISBN978-4-911054-23-9 C0216

著者略歴：岩本遠億（いわもと・えのく）

1959年名古屋生まれ。東京学芸大学、国際基督教大学大学院を経て、オーストラリア国立大学博士課程修了。言語学博士。神田外語大学大学院言語科学研究科教授。キリストの平和教会牧師。1988年～1989年、1990年パプア・ニューギニア伝道。2001年イエス・キリスト教会（単立）の牧師に任職される。2003年11月ミッション・エイド・フェローシップ聖書教師。2006年8月「キリストの平和教会」を立ち上げる。

著書：『神はあなたの真の願いに答える - ルカの福音書1』（2023年）『聖霊の上昇気流 神は見捨てなかった』（2022年）『366日元気が出る聖書のことば あなたはひとりではない』（2020年、2024年、以上ヨベル）、『元気が出る聖書のことば 神さまの宝もの』（2009年）、『元気が出る聖書のことば 神さまは見捨てない』（2010年、以上いのちのことば社）、『Linguistics: In Search of the Human Mind』[編]（開拓社、1999年）、『事象アスペクト論』（開拓社、2008年）他。

e-mail：enoch.iwamoto@gmail.com



好評発売中  
新書判・216頁  
1,320円（税込）



好評発売中、在庫僅少  
46判上製・264頁  
1,980円（税込）



7版準備中！  
7月20日出来予定  
A5判変型上製・344頁  
1,980円（税込）



Iwamoto Enoku

岩本遠億著

(神田外語大学大学院言語科学研究科教授／キリストの平和教会牧師)

# 366日元気が出る聖書のことば

あなたはひとりではない

カバー&カットちぎり絵：森住ゆき

第7刷出来

7月10日重版予定



あなたはひとりではない

366日元気が出る  
聖書のことば

岩本遠億  
Iwamoto Enoku

YOBEL, Inc.

A5判変型・352頁・本体1,800円＋税  
ISBN978-4-909871-19-0 C0016

わたしは、あなたに約束したことを成し遂げるまで、  
決してあなたを捨てない。(聖書)

聖書を通して神(創造主)が語りかける励ましと慰め、そして戒め。季節の移り変わりや日常の出来事に寄せ、また自己の中にある分裂をも見据えながら、やさしい日本語で書き綴るたましいのことば。聖書メールマガジンの中で18年間にわたり国内で屈指の読者数を獲得してきた著者が数千のメッセージを改訂し366日分を厳選。言語学者ならではの書き下ろしのコラムも配置しました。

## 私は誰のもの？ (本文より)

私たちは自分の生涯を自分の思い通りに生きたいと思います。しかし、自分のものだと思う自分の生涯が、案外自分の思い通りにはならないのです。生まれる日を決めることができず、両親を選ぶことも、性別や名前を自分で選ぶこともできませんでした。自分の性格や生まれ持った能力を選ぶこともできません。そして、死ぬ日を選ぶことも普通はできないのです。

家具や車なら、自分の好きな物を選び、好きなように変えられるのに、自分自身は選ぶことも変えることもできない。自分が自分の所有物ではないからです。聖書の中に「主のために生き、主のために死ぬ」という言葉がありますが、これは宣教のために生涯を捧げたり、殉教するという意味するものではありません。何をしても、何もできなくても、死ぬ時でさえ、自分は主のものだということを知ることが意味するのです。イエス様のものはイエス様がお守りになります。

私たちの中でだれひとりとして、自分のために生きている者はなく、また自分のために死ぬ者もありません。もし生きるなら、主のために生き、もし死ぬなら、主のために死ぬのです。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。(ローマ人への手紙 14：7～8)

岩本遠億(いのもと・えのく)1959年名古屋生まれ。東京学芸大学、国際基督教大学大学院を経て、オーストラリア国立大学博士課程修了。言語学博士。神田外語大学大学院言語科学研究科教授。キリストの平和教会牧師。1988年～1989年、1990年バプア・ニューギニア伝道。2001年イエス・キリスト教会(単立)の牧師に任職される。2003年11月よりミッション・エイド・フェローシップ聖書教師。2006年8月「キリストの平和教会」を立ち上げる。

著書：『元気の出る聖書のことば 神さまの宝もの』(いのちのことば社、2009年)、『元気の出る聖書のことば 神さまは見捨てない』(いのちのことば社、2010年)、『Linguistics: In Search of the Human Mind』[編](開拓社、1999年)、『事象アスペクト論』(開拓社、2008年)、『366日元気が出る聖書のことば あなたはひとりではない』(2020年)、『聖霊の上昇気流 神は見捨てなかった』(2022年)、『神はあなたの真の願いに答える——ルカの福音書説教集1』(2023年)、『聖霊は愛を完成する——ルカの福音書説教集2』(2024年、以上ヨベル)他。 e-mail: enoch.iwamoto@gmail.com

ヨベル YOBEL Inc.

〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-1 T 03-3818-4851 F 03-3818-4858 info@yobel.co.jp https://yobel.co.jp

6月26日(水) 発売予定

 サンパウロ 新刊案内



## みことばの「種」を探して

— 御父の愛にふれる —

井手口 満 著



カトリック教会における一修道会である、聖パウロ修道会が運営する公式サイト、「sanpaolo.jp」に連載中の、「これって、どんな種？」が一冊の本になりました。

著者は、同会の一人のブラザー（修道士）会員であり、本書は、著者が毎日の祈り、黙想、使徒職活動の中で、心に思い浮かんだこと、また周りから気付かされたことを、飾ることなく、素直に書きつづってきたものです。

日々の忙しさ、生活の悩みから少し離れ、心を落ち着けて、静かに周囲に目を向けるとき、そこに御父のいつくしみと愛が、豊かに注がれていることをあらためて気付かされます。

### 著者略歴

井手口 満（いでぐち みつる）

聖パウロ修道会修道士。1963年長崎に生まれ、福岡で成長する。1977年4月4日、聖パウロ修道会に入会。1984年3月19日、初誓願宣立。1990年3月19日、終生誓願宣立。現在、東京・四谷のサンパウロ本店で書籍・聖品の販売促進のかたわら、修道会では「召命担当」、「広報担当」などの使徒職に従事する。

• B6 • 292頁 • 並製 • 定価 1,870円（本体 1,700+税） • ISBN978-4-8056-8232-2 C0016



# 新刊 まよなかのおきやくさま

さむいよるでも、うしのモーおぼさんの小屋はあったか。ねむりかけたら、ドアのところうさぎさんのおやこ。きつねもきて、そのあと、ふたりのひともとまりました。あかちゃんのなきごえで、みんなとびおきて、まわりにあつまってきました。ひつじかいも、かみさまのみこイエスさまをおがみにきました。



2024年8月15日発行 7月下旬発売予定 クリスマス絵本

## 文 ジュリエット・デービッド

ロンドン在住。童話や聖書の物語を多く手がけている。趣味は絵を描くこと、音楽、聖地巡礼。作品に、『いーすたーのおはなし』（女子パウロ会）などがある。

## 絵 ジョー・パリー

イングランド南部ドーセット在住。オーダーメイドのアート作品をつくること、特に子ども部屋のために楽しくてユニークなデザインをするのが大好き。

原題は“The Midnight Visitors”。2016年に『クリスマスのおきやくさま』の題名で、いのちのことは社発行分は品切。

## 発行&訳 女子パウロ会

定価 1,210円（本体1,100円+税）  
28ページ 25.7×23.8cm 上製  
ISBN978-4-7896-0840-4 C8716



一麦出版社の新刊

◎ 7月31日発売

『ナウエンの

『イエスさまについて行こう』

ハンリー・J・M・ナウエン

リチャード・ロール

ブラウネルのぞみ

定価2200 (本体2000 + 消費税) 円

四六判・170頁

ISBN978-4-86325-159-5 C0016

不安な心を抱えるあなたが辿る

我が家への道

「来なさい、私について来なさい」と

語りかけてくださる

主イエスの招きの声を聞きたい

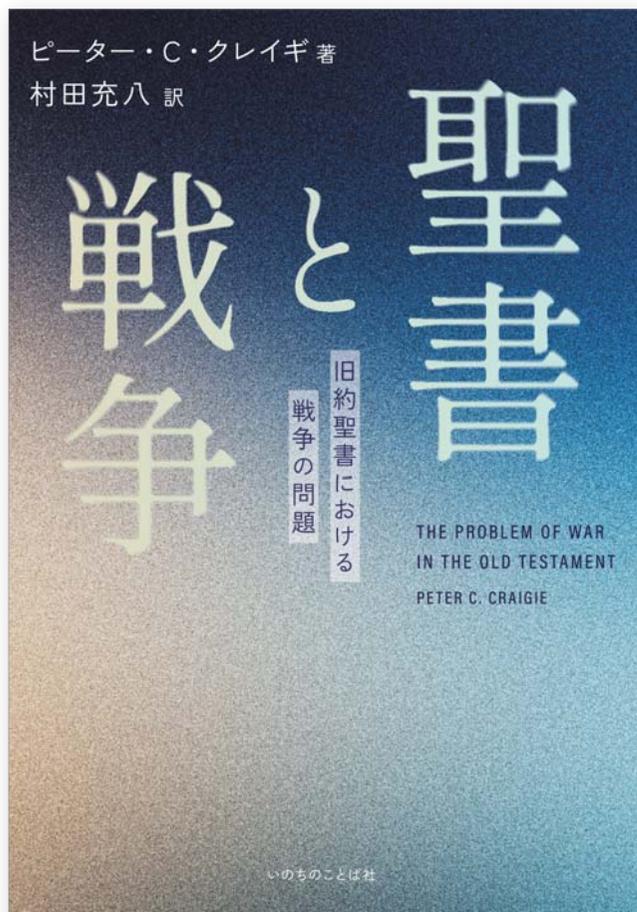


〈訳者紹介〉ブラウネル・のぞみ

アメリカ合衆国ミシガン州にあるウェスタン神学校を卒業。M. R. E.(宗教教育修士)。アメリカ改革派教会宣教師。横浜のグリーンハウス青少年センター主事。「子どもと礼拝の会」認定トレーナー。

訳書 スチュワート 左近深恵子+西堀和子+ブラウネルのぞみ❖訳  
『イエスさまについて行こう』A4判・定価 [本体 3,800 + 税] 円

スチュワート/ベリーマン 左近深恵子+西堀和子+ブラウネルのぞみ❖訳  
『新版 ちいさな子どもたちと礼拝』A4判・定価 [本体 3,800 + 税] 円



# 聖書と戦争

旧約聖書における戦争の問題

ピーター・C・クレイギ 著  
村田充八 訳

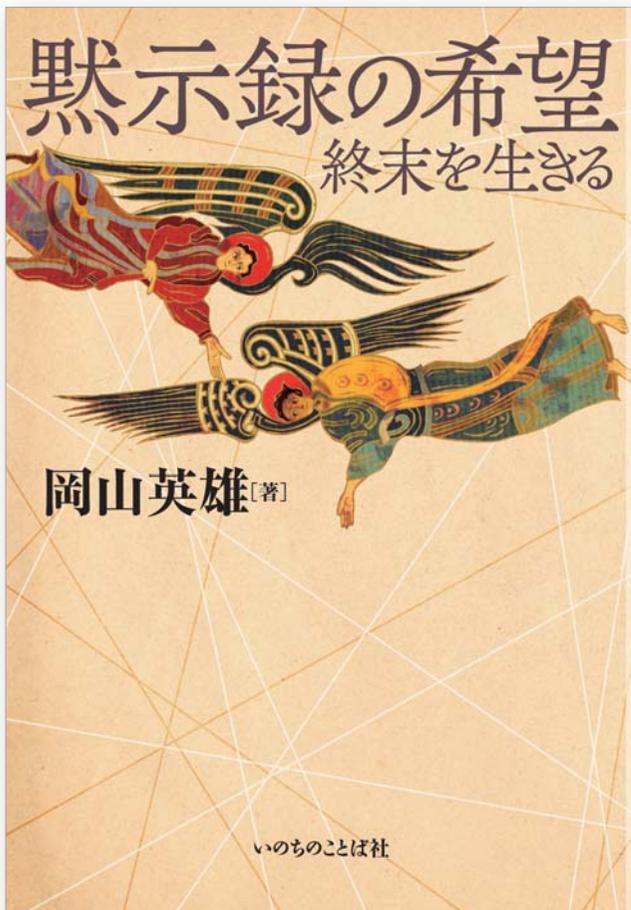
戦争や殺害の記述をどう読めばよいのか。聖書の神は好戦的であるという批判に、どのようにこたえればよいのか。聖書を神のことばと信じるクリスチャンにとって避けて通ることのできない問題に真正面から取り組み、平和を作る者の使命を確認する。待望の復刊！

(本書は1990年、すぐ書房から出版されました。)

B6判 256頁 定価2,200円(本体2,000円+税)

ISBN978-4-264-04508-3 C0016

いのちのことば社 卸コード 29625



# 黙示録の希望

## 終末を生きる

岡山英雄 著

戦争、自然災害、金融危機……。私たちはこの揺らぐ世界で、何に希望をおき、どう生きるべきなのか。その答えは聖書の最後の書・ヨハネの黙示録にある。長きにわたり研究を続けてきた著者が黙示録全体を解説しつつ、現代における希望の光を指し示す。

B6判 320頁 定価2,420円(本体2,200円+税)  
ISBN978-4-264-04509-0 C0016  
いのちのことば社 卸コード 05450

岡山英雄（おかやま・ひでお）

1954年大阪に生まれる。東京大学文学部、聖書神学舎卒業後、東京、神戸で牧会。米国、ゴードン・コンウェル神学校、英国、セント・アンドリューズ大学で黙示録を研究。哲学博士。現在、日本福音キリスト教会連合・東松山福音教会牧師。埼玉県在住。著書に『小羊の王国——黙示録は終末について何を語っているのか』『天国と極楽——キリスト教と仏教の死生観』、『キリスト者の戦争論』（共著）、『ヨハネの黙示録注解——恵みがすべてに』など、訳書に『ヨハネの黙示録』『ローマ人への手紙』（ティンデル聖書注解シリーズ）などがある。